

# 神楽坂 2010年版

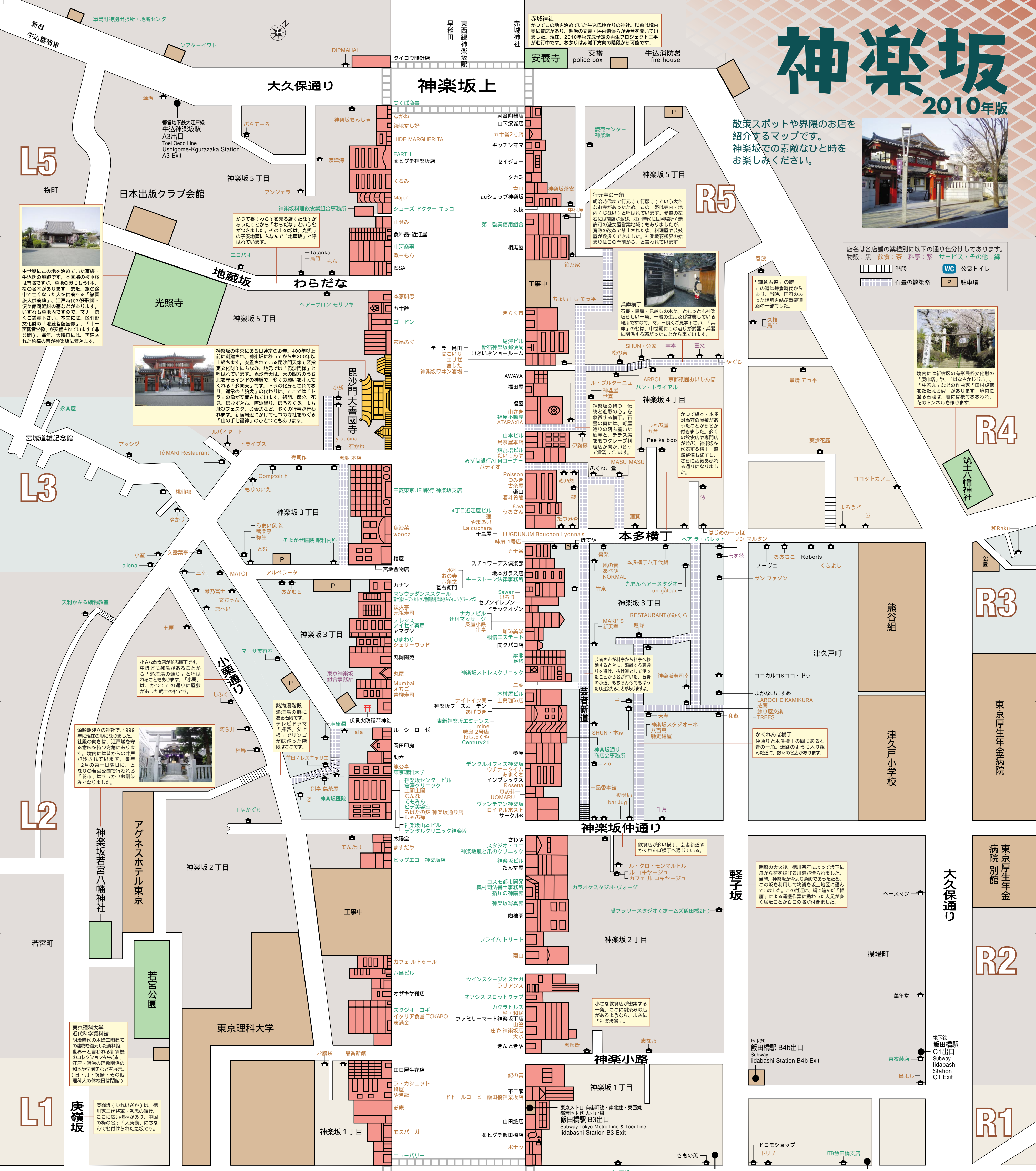
散歩スポットや界隈のお店を紹介するマップです。神楽坂での素敵なひとときをお楽しみください。



店名は各店舗の業種別以下に通り色分けしてあります。  
物販：黒 飲食：赤 料亭・茶：青 サービス・その他：緑  
階段 WC 公共トイレ  
石畳の敷設路 P 駐車場



境内には新宿区の有形民俗文化財の「唐申塔」や、「はなさかしじ」、「牛若丸」などの作曲家「田村虎蔵」をたどる碑・塔があります。境内に建つ石段は、春には桜が咲き、花のトンネルを作ります。



L5 袋町

L3 宮城道雄記念館

L2 アグネスホテル東京

L1 庚嶺坂

R5

R4 筑土八幡神社

R3 熊谷組

R2 東京厚生年金病院別館

R2 大久保通り

R1 東大

桜の季節には神楽坂へ  
お花見で有名な千鳥ヶ淵や靖国神社が神楽坂の近くというのをご存知ですか？ どちらもお花見なら歩いて10-15分の距離です。また、途中の外濠公園も桜の名所、水上レストランやボートからのお花見も楽しめます。そして神楽坂では、鹿門門天無量寺の桜や、筑土八幡神社の桜のトンネルがご賞観をお楽しみください。



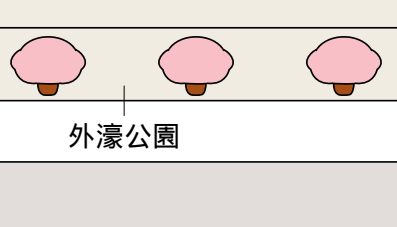
外濠を取り囲む桜も見事です。桜の花が春の鹿門門天を彩ります。

外濠  
江戸城の外濠です。「雷濠」とも呼ばれる。雷濠は遊歩道として整備されています。春には桜の花で囲まれ、都内無数の名所となつています。ボート遊びや水上レストランもあり、楽しいひとときが過ごせます。



1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂内板  
JR 飯田橋駅 西口  
JR Line Iidabashi Station West Gate



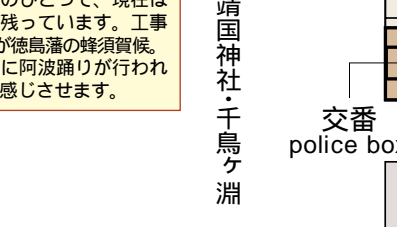
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂下  
JR 飯田橋駅 東口  
JR Line Iidabashi Station East Gate



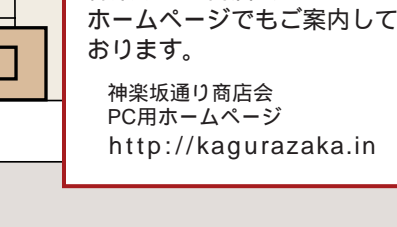
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂通り商店会  
マップの歴史にまつわる解説は、新宿区まちづくり推進部「神楽坂界隈」(1997年)と2004年に都立大研究水野正樹氏に伺った話を参考にまとめた。



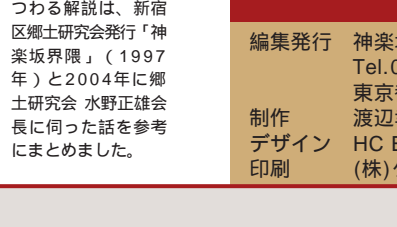
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂マップ  
2010年3月3日 第3号 配布  
編集発行 神楽坂通り商店会  
Tel.03-3268-2802  
東京都新宿区神楽坂3-2 東新神楽坂エミナス6F  
渡辺幸直 (beans)  
制作 デザイン HC E&D (株)クリード  
印刷



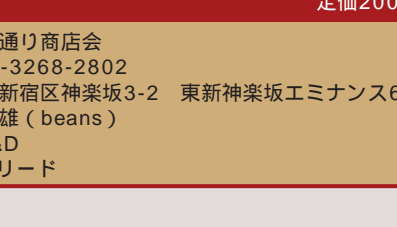
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂通り商店会  
マップの歴史にまつわる解説は、新宿区まちづくり推進部「神楽坂界隈」(1997年)と2004年に都立大研究水野正樹氏に伺った話を参考にまとめた。



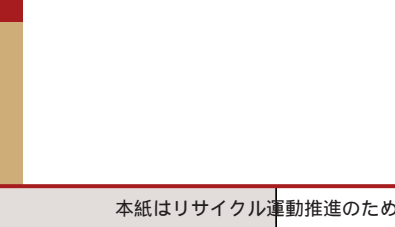
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂通り商店会  
マップの歴史にまつわる解説は、新宿区まちづくり推進部「神楽坂界隈」(1997年)と2004年に都立大研究水野正樹氏に伺った話を参考にまとめた。



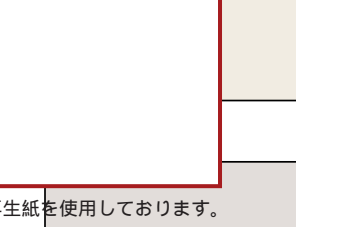
1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂通り商店会  
マップの歴史にまつわる解説は、新宿区まちづくり推進部「神楽坂界隈」(1997年)と2004年に都立大研究水野正樹氏に伺った話を参考にまとめた。



1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。

神楽坂通り商店会  
マップの歴史にまつわる解説は、新宿区まちづくり推進部「神楽坂界隈」(1997年)と2004年に都立大研究水野正樹氏に伺った話を参考にまとめた。



1638年(寛永13年)に築造された江戸城の門のひとつで、現在は石垣の一部が残っています。工事担当したのは夏に阿波渡りが行われており、縁を感じさせます。